

3月号

第326号

いっしん

平成24年(2012年)

今日もまた
神のみかげに
われありと
思へば
喜びの春

甘木親教会
初代親先生み歌

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市加治木町朝日町130 発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-62-2895
Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp ホームページ <http://www.7a.biglobe.ne.jp/~konkokajiki>



同釜会 総会



甘木 堤の矢野家



同釜会に矢野家家族も

甘木親教会報徳祭の翌日、二月十八日に矢野虎江氏宅(加治木教会先の教会長 矢野政美大人のお里)で同釜会(二代文雄親先生以降の修行生経験者の会)総会が開かれました。

同釜会総会は、同釜会員出身者の里である家が、信心の家としていつそう信心を深めて行くことを願われて、毎年同釜会員出身者のお里の家を持ち回って開かれています。

今年も、加治木教会 矢野政美大人・親奥様ご夫婦のお里であります、朝倉市(甘木)堤の矢野虎江氏宅で開かれました。

矢野虎江氏が、矢野家に嫁いで来られた昭和二十九年頃からの「信心の家」としての歴史をお話しいただいて研修がありました。

まだお元氣であった、矢野クラ様・仁吉郎様ご夫婦方との想い出や、今日まで「信心の家」で有難かったこと、お繰り合わせを頂き今の家屋の建築をおかけ頂かれたことなど、たくさん尊い信心話を聴かせていただきました。

矢野家の霊様方もお喜びになられたのではないのでしょうか。

同釜会、矢野家で開かれる…P 1
加治木教会 報徳祭 … P 4～5

甘木親教会 報徳祭 … P 2～3
教会行事 …… P 6

甘木親教会 報徳祭

仕えられる

二月十七日(金)、甘木親教会では、安武親先生ご祭主のもと報徳祭がお



仕えになられ、引き続き添田教会(福岡県)長 中村学先生ご祭主にて、甘木親教会初代教会長・二代教会長例年祭が仕えられました。

その後、中村学先生による偲びの講話がありました。

偲びの講話の中で、



先生 中村学 (添田)

生徒動員で

軍隊に入隊しましたが、胃潰瘍で時々血を嘔き出すような病状

のまま久留米の四十八連隊に入隊して、間もなく陸軍病院に入院して療養することになって、父が私を連れて甘木の大先生に病氣のことをお届けすると、大先生は「そりやおかげ頂いたな、大変なおかげばい、神様のはからいというものはそのときすぐ分かるものではないからな、あんたが先々で分からしてもらおうようになるじやろう。あんたにはまだ信心がないもんな、教会でお育ては受けておつても、信心はしよらんからな、親の信心で今日まで来ただけのもの、第一に食物の恩を知っておらん、食物が悪いことはない、胃も悪い胃をもらつて生まれて来ておらんもんな、胃を悪くしたのはあんた、むしろ胃の方であんたを困つた人と思つておるかも知れんばい、じゃがあんたのは病氣がおかげ、今まで学問はしてきたろうが、これからは恩を知つて

食学をさせてもらわねば、シツカリ神様に御礼とお詫びをさせてもらうてな」とのご理解で、そのとき私はありがたく頂けませんでした。私は苦しんで血を吐いて一人前の兵隊にはなりきらずに病院でお世話になつて何の役にも立たず、どこがおかげか、甘木の先生といえは名のあるお方ではあるが仰ることが私には納得がいかん」という気持ちで病院に帰りました。

幹部候補生の試験も受からず、高官となつて将校になることもできず、乙官になり下士官止まりとなりました。そうして病院で四ヶ月を過ごしましたが、同病の古い兵隊さんが「お前と一緒に入つた初年兵は皆南方に行く途中台湾沖で沈められて一人も生きておらん、お前は運がいいね」と言われ、甘木の先生のお言葉が少し耳に戻ってきました。少しお道の信心の尊さがわかつたような気がしました。

終戦後復員して日田の初代に勧められるなどして学院に行きました。

…(略)

その後、あるとき久留米の町に行



ておられませんでしたよ、うちの子は持つて行っても足らんくらい食べておりました、それは元気でした、そしたら元気が良くて、亡くなりました、今思うとうちの子もあなたのようにあんなふうにならなかつたらよかったのに」と悔やまれました。

ほんとに大先生の仰ったとおり「神様のなさることは、先々になってみらんとわからん」と、私も、まだまだ神様のみ手におすがりせねばならん立場にあります。初代・二代の大先生のお祈りのおかげで、今日までかつながらおかげをこうむらせたいて来ております。これからもそういふことでお報いをさ

つたとき、あるご婦人の方が「あんな中村さんじゃないですか、あなたはやかったですね、面会に行つたとき、あなたはいつても青白い顔をして何一つ食べ

せていただかねばと思います。その信心の決心をさせていたたくのがこの報徳のみ祭りと思わせていただきます。

と結ばれ、有難く尊く初代大先生の面影やみ教えが彷彿とさせられる感動的なお話しでした。

あしあと

加治木教会行事記録

2月

- 1(水) 報徳月例祭 10時半
- 4(土) 甘木親教会初代立日御祈念10時
- 5(日) 西鹿兒島教会 報徳祭 12時
- 9(木) 斎掃御用 10時半
- 10(金) 斎掃御用 10時半
- 11(土) 御用奉仕
- 12(日) 加治木教会 報徳祭 11時
- 17(金) 甘木親教会報徳祭(7時半)
- 18(土) 甘木親教会「同釜会」
- 19(日) 上荒田教会 報徳祭 11時
- 21(火) 多良木教会 報徳祭 11時
- 22(水) 斎掃御用 10時半
- 22(水) 月例祭共励会 13時半
- 23(木) 青年会 20時
- 24(金) 青年会 20時
- 29(水) 斎掃御用 10時半

〔少〕全国大会実行委員会教会長

ご霊神様のお立日

三月

- 川畑ツネ之霊神 (7日)昭和44年
 - 中野サ子之霊神 (7日)平成13年
 - 永原スミ子之霊神 (7日)平成20年
 - 内村源二之霊神 (3日)平成5年
 - 信國幾雄之霊神 (6日)昭和42年
 - 松田セイ之霊神 (8日)昭和18年
 - 矢野クラ之霊神 (13日)昭和31年
 - 松田モト之霊神 (15日)昭和62年
 - 信國徹志之霊神 (18日)昭和52年
 - 吉屋茂樹之霊神 (25日)平成4年
 - 津上陸奥之霊神 (29日)昭和53年
 - 本中野金四郎之霊神 (30日)昭和4年
- 〔先祖のご霊神様の、現世・幽冥(くりよ)でのお働きあつての今日の私たちであります。立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の奉てんを準備しています。〕

「おじやマップ」

フジテレビ
毎週夜7時
ディレクターは
濱口正治さん
洋子さんの長男
濱口賢治さん
です。よろしく、
「ごらん下さい！」



加治木教会 報徳祭

仕えられる

梅の花のつぼみは膨らんではいるもののまだ開ききらずにいる、二月十二日(日)、前の教会長矢野政美親生の立日に、加治木教会の報徳祭(御大祭)が仕えられました。

親奥様(九十二歳)は、体調を崩され一月二十三日に大井病院に入院され、だんだんと快方に向われてある中、病院のベッドの上から遙拝のご祈念されての報徳祭となりました。

報徳祭は、九州地方の請願によって、明治二十七年に金光四神貫行君(くわんこうしんくわんぎゆん)一年祭が御本部(ごほんぶ)前の霊祭として執行されたことに始まります。今は、教祖様の奥様、第一世官長、歴代金光様をはじめ先覚先師のご霊神様方にお礼を申し上げます。ご祭典として仕えられています。



加治木教会の報徳祭も小春日和中麗しく仕えられ、ご祭典後のご教話は、多良木教会長(熊本県)梅木博光先生でした。

平成二十年

九月に九十歳でお国替えされました、お母様(梅木壽代)を教会家庭で介護される中、だんだんとお体が衰えられ認

知症が進まれ、梅木先生ご自身がい

るいろいろなことに気付かせられながら、真心と孝心を尽くされ、お取り組みになられたご体験の数々、心温まる介護の尊いお話しを聴かせていただきました。

ご教話後、ご霊前にて参拝者一同で、矢野政美親先生の立日の御祈念を仕えさせていただき、祖先讃詞を奉唱させていただきました。

季節季節の御大祭は神様・ご霊神様方の、誕生祝いや年忌のようなものですから、大切にして真心を尽くして御用におかけを蒙らせていただきましょう。

神様がお喜びになられご安心される、私たちの生き方・生活の仕方が、おかけを受ける器となつて行くのです。自分の用事や楽しみを優先せず、私たちが生きていくために日夜ご苦



勞下され必要な万物をとお与え下されてある親神様の、お喜び下さりご安心下さる御用・生き方に努めて行きますように。

前日から、旗張り・お直会のお弁当の下ごしらえなど、御用をおかけ頂られました。

前日からの準備の御用も老若男女、皆で和気あいあいの中におかけを蒙られました。当日も忙しく...

加治木教会
報徳祭御用
スナック



信徒会



信徒総代



少年少女会



若婦人会



婦人会



お直会が終わり、先生方がお帰りになられるためにお見送りに出たところに、鹿児島神宮の初午祭の、馬踊りのご一行が通りかかれ拝見させていただきました。



三月二十日(祝)

春季霊祭 奉行

※霊祭申込用紙をお結界にお届け下さい。

三月二十四日(土)・二十五日(日)

午後二時より 午前十時より

※二十四日は主に初心者

典楽会

鹿兒島教会にて
会費・昼食費など 一〇〇〇円
琴・龍笛・笙・箏・太鼓

三月二十六日(月)・二十八日(水)

甘木親教会
少年少女会

交歓会

対象：新中一〜新高卒

四月一日(日)

月例祭に併せて

勸学祭 奉行

健康な成長と学業成就の御礼と
お願いを申し上げましよう。

四月七日(土)・八日(日)

天地金乃神様

御本部御大祭 参拝

出 発：七日午前八時
帰 着：八日午後十一時半頃
交通機関：レンタカー

教会行事

3月

1(木) 月例祭(報徳) 10時半

3(土) 甘木親教会月参拝日…参拝は未定

9(金) 斎掃御用 10時

10(土) 月例祭(主神金光
大神様) 10時半

11(日) 少年少女会 10時半

20(祝) 春季霊祭 10時半

21(水) 斎掃御用 10時

22(木) 月例祭・共励会 13時半

24(土) 青年会 20時

24(土) 25(日) 典楽講習会(於鹿兒島教会)

吉屋家霊祭(宅祭)

26(月) 28(水) 甘木親教会 少年少女会「交歓会」

28(水) 30(金) 甘木親教会「教会子弟の集い」

31(土) 斎掃御用 10時

日程未定行事

若婦人会

少年少女会 青年会 若婦人会は都合により日程を変更することがあります。随時連絡しますのでお気を付け下さい。

4月

1(日) 月例祭(報徳) 10時半

併せて 勸学祭(少年少女会)

3(火) 甘木親教会月参拝日…参拝は未定

7(土) 御本部参拝 出発

8(日) 御本部天地金乃神大祭

9(月) 斎掃御用 10時

10(火) 月例祭(主神金光
大神様) 10時半

12(木) (連)執行部会 10時半 上荒田教会

14(土) 15(日) 甘木親教会 青年の集い

21(土) 斎掃御用 10時

22(日) 月例祭・共励会 13時半

青年会 20時

25(水) 甘木親教会 御大祭 第 日

26(木) 甘木親教会 御大祭 第 日

29(日) 加治木教会 御大祭

30(月) 斎掃御用

全国信徒会 西南ブロック

信心研修会の講話録は

(芝教会長 宇都木あけみ先生のご講話)

都合により、加治木教会内にての配布・閲覧とさせていただきますことになりましたので、ご容赦下さい。